BUG
MORI SEIKI

はじめに 1
インストール 2
使用方法 3
付録 4

Do テロップ Duo

Doロール®

for Adobe Photoshop CS6

ユーザーズマニュアル

ビー・ユー・ジー森精機株式会社

もくじ

安全にお使いいただくために必ずお読みください …… 3
ご使用にあたってのお願い …… 4

第１章　はじめに
1-1 概要…… 5
1-2 機能…… 5
1-3 使用環境…… 6
1-4 動作保証画像…… 6
1-5 製品構成…… 7

第２章　インストール
2-1 インストール方法…… 8
2-2 HDControlMini の設定 …… 9
2-3 ライセンスキーの入力……10

第３章　使用方法
3-1 起動方法……12
3-2 メインダイアログ……12
3-3 環境設定……16

第４章　付録
4-1 エラーメッセージ……18
4-2 トラブルシューティング……19

安全にお使いいただくために必ずお読みください

このマニュアルには、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。
本製品使用中での不具合または使用条件外での使用によるデータ損失や機会損失などの補償については、当社では責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

本書中のマーク説明

	本製品をお使いいただくうえで重要な事項が記載されています。
MEMO	操作の参考となる情報や、補足説明が記載されています。

■ 商標についてのお知らせ

Do ロールは、ビー・ユー・ジー森精機株式会社の登録商標です。
HDExpressLite, HDExLiteDoRoll64, HDExLiteDoRollCaller64, HDControlMini は、ビー・ユー・ジー森精機株式会社の商標です。
Apple, Macintosh, Mac OS は米国 Apple Inc. の商標または登録商標です。
Adobe 、Adobe Photoshop は、Adobe Systems Incorporated の米国及びその他の国における商標または登録商標です。
その他の商品名、会社名は、各社の商標または登録商標です。

ご使用にあたってのお願い

- ご使用の際はマニュアルに従って正しく取り扱いください。
- 本製品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
  This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、情報を消失したり、機会を逸するといった純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、お買い求めになった代理店へお問い合わせください。
- このソフトウェアおよび仕様、外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。

第 1 章　はじめに

1-1 概要

本製品は、Adobe Photoshop のレイヤー情報から生成された高品位な Fill/Key をストレスなくリアルタイムで弊社製フレームメモリボード HDExpressLite からロール出力するプラグインです。Adobe Photoshop で描画した画像を、そのまま HD-SDI で Fill/Key 出力することができます。ロール指定では、尺および速度指定がリアルタイムで変更可能であり、プレビューを確認した後に GPI によるスタートが可能です。Adobe Photoshop がレイヤー情報として保持している Fill/Key イメージをそのまま利用していますので、レイヤー効果なども Fill/Key にそのまま反映され、高品位なロールテロップをきわめて簡単に出力できます。

1-2 機能

- Adobe Photoshop のレイヤー情報から生成された高品位な Fill/Key を HDExpressLite から出力します。
- ロールのスタート等の操作を GPI 入力に連動させることができます。
- 尺の調整に合わせてロール速度もリアルタイムに変化しますので、出力映像を確認しながらロールの微調整ができます。
- ロール画像と入力映像を HDExpressLite の機能を使用して合成し、出力することができます（セルフキー）。
- 8bit/ チャンネルの画像は SDI 8bit 出力となります。
- 16bit/ チャンネルの画像は SDI 10bit 出力となります。

1-3 使用環境（動作確認済み環境）

最新の動作確認環境はリリースノートおよびホームページ上の情報を参照してください。

1

1-4 動作保証画像

項目		内容			
画像解像度 (pixel)		縦ロール		横ロール	
		最小値	最大値	最小値	最大値
	高さ	100	100000	100	H_S ※
	幅	100	W_S ※	100	100000
カラーモード	RGB カラー				
チャンネル	8bit/ チャンネル、16bit/ チャンネル				

※ W_S : HDExpressLite の表示フォーマットの幅
H_S : HDExpressLite の表示フォーマットの高さ
例）表示フォーマット 1920x1080 60i の場合、W_S =1920、H_S=1080

重 要

CMYK など、RGB 以外のカラーモードではプラグインの機能は使用できません。

重 要

32bit/ チャンネルの画像に対してはプラグインの機能は使用できません。

MEMO

背景色が透明の画像のみ使用できます。背景色が透明以外の場合、キーが正しく出力されません。

1-5 製品構成

- ユーザーズマニュアル（本書）　1 冊
- ライセンス製品使用権許諾契約書　1 枚
- ライセンスキー申請の手順書　1 枚
- CD-ROM　1 枚
  - ・PDF 版マニュアル
  - ・HDExLiteDoRoll64 プラグイン
    (HDExLiteDoRoll64.plugin)
    ロール機能のメインプラグインです。
  - ・HDExLiteDoRollCaller64 プラグイン
    (HDExLiteDoRollCaller64.plugin)
    Do ロールを起動するためのプラグインです。

2-1 インストール方法

1. 管理者権限のあるユーザでログオンしてください。管理者権限に関しては、ご利用のコンピュータに付属の取扱説明書などを参照してください。

2. 本製品を使用するためには、あらかじめ HDExpressLite 基本ソフトウェアのインストールを行う必要があります。HDExpressLite 基本ソフトウェアのインストール手順については、「HDExpressLite/HD64PCI/HD64DX4 ユーザーズマニュアル 第３章 ソフトウェアのインストール」を参照してください。

3. Adobe Photoshop が起動している場合は一旦終了します。

4. Adobe Photoshop の「Plug-ins」フォルダに「Do テロップ Duo」フォルダをコピーします。

MEMO

Adobe Photoshopプラグインフォルダは以下の場所にあります。
(OSのディスク)/アプリケーション/Adobe Photoshop CS6/Plug-ins

5. Adobe Photoshop を起動します。

6. 「Photoshop」メニューから「プラグインについて」を選択し、「HDExLite Do ロール ...」と「HDExLite Do ロール D...」の項目がリストに追加されていることを確認します。

MEMO

メニューには末尾に「64」が付きません。

7. メニューからそれぞれの項目を選ぶと About ダイアログが表示され、ダイアログ内上部に「HDExLiteDoRollCaller64」「HDExLiteDoRoll64」と表示されていることを確認します。

2-2 HDControlMini の設定

HDControlMini は、HDExpressLite の設定用アプリケーションです。HDExpressLite 用ソフトウェアのインストーラによりインストールされます。

下記の項目は使用環境によって適切な値に設定してください。HDControlMini の使用方法については、「HDExpressLite/HD64PCI/HD64DX4 ユーザーズマニュアル 第４章ソフトウェアの使用方法」と HDExpressLite のリリースノート内の「HDControlMini について」を参照してください。

■ 基本設定

動作周波数	59.94Hz/60Hz を切り替えます。
表示フォーマット	1920x1080/59.94i、1920x1080/60i、1920x1080/23.98p、1920x1080/24p、1920x1080/23.98sF、1920x1080/24sF、720x486/59.94i から選択してください。
カラーモード	「一般モード」を選択してください。 ただし、スーパーホワイトレベル（デジタルの信号レベルで 16-235 の範囲を超える値）の出力を使用したい場合に限り、「高品質モード」を選択してください。「高品質モード」を選択した場合は、Adobe Photoshop 上で (R,G,B)=(235,235,235) の色が SDI 上では 100% ホワイトに、(R,G,B)=(16,16,16) の色が SDI 上でブラックになりますので、それを考慮に入れてデータを作成する必要があります。ご注意ください。
Genlock	Genlock 機能を使用する場合は設定してください。

2-3 ライセンスキーの入力

プラグインをはじめて使用する場合には、ライセンスキーを入力する必要があります。正規のライセンスキーのかわりに、一時的に使用可能な一時キーを入力することもできますが、一時キーを使用した場合は、Do ロールを起動するたびに一時キーを入力し直す必要があります。

ライセンスキー入力手順は以下のとおりです。

1. Adobe Photoshop を起動します。

2. ファイルを新規に作成するか、既存のファイルを開きます。

3. Adobe Photoshop の「ファイル」メニューから、「自動処理」→「HDExLite Do ロール ...」を選択します。

4. 図 1 のライセンスキー入力ダイアログが表示されます。

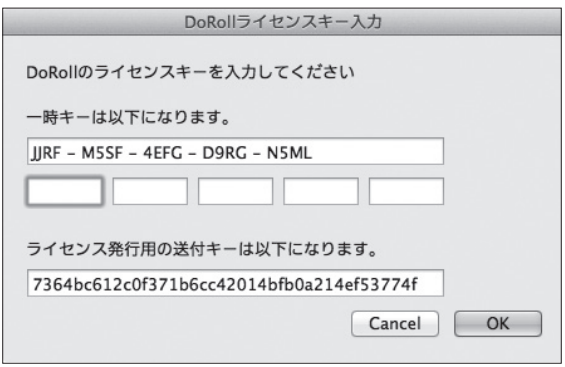


図 1　ライセンスキー入力ダイアログ

5. ライセンスキーもしくはダイアログに表示される一時キーを入力し、[OK] ボタンをクリックします。

MEMO

一時キーは、Doロールを起動するたびに変更されます。

重 要

ライセンスキーは、別紙「ライセンスキー申請の手順書」に従って取得したものを使用してください。

6. 正しく入力されると、プラグインが使用可能になります。

重 要

一時キーを使用する場合は、Do ロールを起動するたびにキーを入力する必要があります。

重要

プラグイン使用中は、HDControlMini を起動しないでください。アプリケーションを使用したい場合は、一度 Adobe Photoshop を終了してください。

MEMO

HDControlMini は、HDExpressLite に付属しているアプリケーションです。

3-1 起動方法

1. Adobe Photoshop を起動します。
2. ファイルを新規に作成するか、既存のファイルを開きます。
3. Adobe Photoshop の「ファイル」メニューから、「自動処理」→「HDExLite Do ロール ...」を選択して Do ロールを起動します。

3-2 メインダイアログ

Do ロールを起動すると、図 2 のダイアログが表示されます。

図 2　Do ロールダイアログ

▼ 画像情報

ロール画像の横サイズと縦サイズが表示されます。Do ロール起動時に最前面にある画像が対象となります。

▼ ボード内合成（セルフキー）

HDExpressLite の合成機能を有効にします。有効にすると、HDExpressLite の IN 端子に入力された外部映像にロールを合成した映像が OUT1 から出力されます。

▼ ロール方向

ロールを送出する方向を選択します。「↑」「←」「→」のいずれかを選択します。

MEMO

画像解像度によって選択できる方向が異なります。ロール方向と画像解像度の関係については、「1-4 動作保証画像」〈P.6〉を参照してください。

▼ キー設定

キー出力を選択します。Adobe Photoshop により自動生成されたレイヤーマスクか任意のアルファチャンネルを選択できます。

▼ 開始位置

ロールのスタート位置を設定します。ロール画像の先頭には 1 画面分の黒画像が付加されています。

▼ 終了位置

ロールのストップ位置を設定します。ロール画像の最後には 1 画面分の黒画像が付加されています。

MEMO

開始位置、終了位置の設定には、pixel の他に「ページ」という単位を使用します。ページは縦ロールの場合は表示フォーマットの高さを、横ロールの場合は表示フォーマットの幅を単位として定義しています。

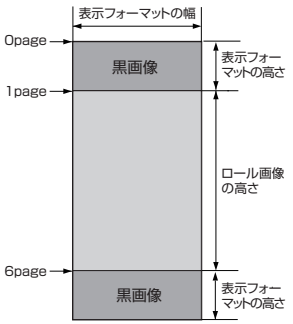
重 要

開始位置、終了位置は、16bit/ チャンネルの横ロールの場合のみ設定値が 2pixel 単位になります。

MEMO

例）
表示フォーマット:1920x1080 60i
画像のサイズ　:1920x5400
ロール方向　:縦

この場合、ロール画像自体は 5 ページとなります。
（5400/1080=5 page）
その前後に 1 画面分ずつ黒画像が付加されるので、全体としては 7 ページとなります。ロール画像は 1 ～ 5page に配置され、0page と 6page が黒画像になります。



▼オフセット

表示位置を pixel 単位で設定します。縦ロールであれば横方向、横ロールであれば縦方向の位置を設定することができます。ロール画像の解像度と表示フォーマットの設定により、設定できる範囲が制限されます。

▼ロール速度

ロールの速度を pixel/Frame 単位で設定します。ロール速度を変更すると尺も変更されます。ロール速度の最大値は以下のとおりです。

縦ロール：H_S/8 pixel/Frame
横ロール：W_S/8 pixel/Frame

※ H_S：HDExpressLite の表示フォーマットの高さ
W_S：HDExpressLite の表示フォーマットの幅

MEMO

例）表示フォーマット:1920x1080 60i
縦ロールの最大速度 = 1080/8 = 135 pixel/Frame
横ロールの最大速度 = 1920/8 = 240 pixel/Frame

▼尺

ロール全体の尺を分、秒、フレームで設定します。尺を変更するとロール速度も変更されます。

重 要

タイムコードは DropFrame です。

▼進捗

ロールの進捗状況を分、秒、フレームで表示します。
ロールの停止中にスライダーをドラッグするとプレビュー表示位置を変更できます。

重 要

タイムコードは DropFrame です。

▼テスト実行 / 一時停止

ロールのテスト実行と一時停止を行います。テスト実行中はオフセット、ロール速度、尺を調整することができます。ロールはループ再生されます。

▼スタンバイ

指定した設定値でロールの準備をします。

▼スタート

設定値に従いロールを実行します。ロール中はストップ以外の操作はできません。終了位置まで進むと自動的に停止します。

▼ストップ

ロールを停止します。また、スタンバイ状態を解除します。

▼環境設定

環境設定のダイアログを表示します。環境設定については「3-3 環境設定」〈P.16〉を参照してください。

▼終了

Do ロールを終了します。

MEMO

Doロールダイアログで設定したロール情報はpsdファイル内に保存されます。

3-3 環境設定

Do ロールのダイアログ上の［環境設定］ボタンをクリックすると、図 3 のダイアログが表示されます。

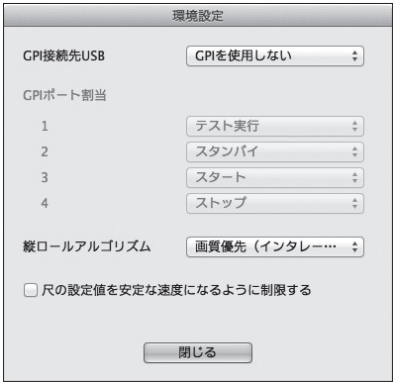


図 3　環境設定ダイアログ

▼ GPI 接続先 USB

GPI ユニットが接続されている USB ポートを選択します。「SDI 入力信号を GPI 信号として使用する」を選択すると SDI 入力信号を GPI の代替として使用することができます。

MEMO

SDI 入力信号を GPI 信号として使用する場合、映像信号のレベルによって 4 つの機能が割り当てられます。映像信号のレベル判定には表示領域の左から 10pixel、上から 10pixel の値が使用されます。

▼ GPI ポート割当 1 ～ 4

GPI ユニットの各ポートに割り当てる機能を選択します。選択できる機能は以下の 4 つです。

・テスト実行
・スタンバイ
・スタート
・ストップ

▼縦ロールアルゴリズム

縦ロールの表示方法を選択します。選択できる機能は以下の２つです。

・画質優先（インターレースモードの場合のみ）
・速度優先

▼尺の設定値を安定な速度になるように制限する

チェックするとロール速度が整数値になるような尺の長さしか設定できなくなります。

MEMO

外部入力と合成する場合は、HDControlMini の「基本設定ダイアログ」の「Genlock」を「入力映像にロック」または「リファレンスにロック」にしてください。なお、「リファレンスにロック」を使用する場合は、HDExpressLite に外部同期信号（三値同期または BlackBurst）を入力しておく必要があります。

重 要

プラグイン使用中は、HDControlMini を起動しないでください。アプリケーションを使用したい場合は、一度 Adobe Photoshop を終了してください。

MEMO

環境設定ダイアログで設定した内容は項目により以下のファイルに保存されます。

·縦ロールアルゴリズム
　psdファイル
·それ以外の設定
　プラグインの設定ファイル

4-1 エラーメッセージ

エラーメッセージ	対処法
起動できませんでした。	Do ロールが起動できません。 HDExLiteDoRoll64.plugin が「プラグイン」フォルダ以下にあるか確認してください。
画像が開かれていません。	ロール対象となる画像が開かれていません。 画像を新規作成するか、既存のファイルを開いてください。
ライセンスキーが正しくありません。	ライセンスキー（一時キー）を正しく入力していません。 ライセンスキー（一時キー）を入力し直してください。 ライセンスキー、一時キーやその入力方法に関しては、「2-3 ライセンスキーの入力」〈P.10〉を参照してください。
この画像サイズは読み込めません。	画像解像度が Do ロールの動作可能サイズの範囲外です。 「1-4 動作保証画像」〈P.6〉に従い、画像解像度を変更してください。
32bit/ チャンネルには対応していません。	このプラグインは 32bit/ チャンネルには対応していません。 Adobe Photoshop の「イメージ」メニューから「モード」→「8bit/ チャンネル」または「16bit/ チャンネル」を選択してください。
RGB カラー形式以外はサポートしていません。	このプラグインは RGB カラー以外には対応していません。Adobe Photoshop の「イメージ」メニューから「モード」→「RGB カラー」を選択してください。
HD64 では動作しません。	このプラグインは HD64PCI では動作しません。 HDExpressLite が本体に装着されていることを確認してください。
HDExpressLite が見つかりません。	HDExpressLite が認識できません。 HDExpressLite を本体に正しく装着していることを確認してください。一度電源を落とし、HDExpressLite の抜き差しを行なってください。

● HDExpressLite の出力信号が、SDI の基準レベル（8bit デジタル値 16 ～ 235）を超えている。

➡ HDControlMini の「基本設定ダイアログ」の「カラーモード」を「高品質モード」に設定していませんか？

⇨ HDControlMini の「基本設定ダイアログ」の「カラーモード」を「一般モード」に設定してください。

● ライセンスキー入力ダイアログが何度も表示される。

➡ ライセンスキー（一時キー）を正しく入力しましたか？

⇨ ライセンスキー入力ダイアログにライセンスキーまたは一時キーを入力してください。

重要

一時キーを使用する場合は、Do ロールを起動するたびにキーを入力する必要があります。

➡ 制限付きユーザで使用していませんか？

⇨ 管理者権限を持つユーザで使用してください。

Do ロール for Adobe Photoshop CS6
ユーザーズマニュアル

発行日：2013 年 10 月　第 1 版
発　行：ビー・ユー・ジー森精機株式会社